

わたしのひとこと



平賀 宏美さん
(松崎町)

主人の転勤で遠野に来たのが4年前の春。この春遠野を去ることになりました。遠野に越えてきてすぐに感じたのは、朝の澄んだ冷たい空気の清々しさ、山にしずんでいくオレンジ色のきれいな夕日、四季によって彩りを変化させながらまちを360°取り囲む山々、日がしずんで暗くなると少し怖ささえ感じる静けさ、そんな自然の豊かさでした。

9月の遠野まつりは、まちも人も華々しくにぎやかで、伝統的な行事に家族で参加できたことも良い思

い出です。

子育てを中心とした私の生活は、毎日が慌しくあつという間。涙がでる程嬉しいことや思い出だけで笑ってしまうような楽しいことがたくさんあります。反対に悲しく落ち込んでしまうこともありましたが、そんな時、私の周りには大人も子どももいつも明るく元気で、その姿には何度も何度も救われ支えられました。自然豊かなこの土地が人々をそうさせるのでしょうか。

子どものスポーツ少年団加入においても、親同士が幼少期に同じ競技で汗を流し、時を経て今度はわが子を応援し活動する姿に触れ、土地を点々とし、昔からの縁というものに馴染みがない私にとっては、とても羨ましいものでした。

人とのつながりを大切に、文化や伝統を重んじる心をこれからも伝え繋いでいって欲しいものです。私達家族を迎え入れ、関わってくださった遠野の全ての方々に深く感謝いたします。ありがとうございました。

このコーナーは、市民の皆様のまちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当事務局までお申し出ください。

平成30年度「仕事、子育て、地域、まるごと応援予算」と位置付けた予算審議では、高齢化と人口減少社会が進行する中において、後継者対策、新規就農者対策、担い手の確保対策、集落営農対策、野生鳥獣害対策等の議論がなされました。

折りしも約50年にわたって実施されてきた米の生産調整や直接支払交付金の廃止を受けて、水田のフル活用への対応に行政とJAが一体となった取り組みが求められていると改めて実感した審査でありました。

商工業、建設業、誘致企業においても後継者対策、雇用の確保、人材の育成等同じような課題を抱えており、文頭の位置付けが確実に実行されることを期待しながら、市民目線で分かりやすい議会だよりの編集に心掛けてまいります。
(充)

広聴広報常任委員

- 委員長 菊池 巳喜男
- 副委員長 小林 立栄
- 委員 菊池 充・照井 文雄・多田 勉・菊池 美也

編集後記



とのお議会だより クイズ

欄に適切な言葉を入れて下さい

- その① 平成30年度一般会計当初予算は ●●●億8,000万円!
- その② 平成30年度当初予算は、仕事、●●●、地域、まるごと応援予算!
- その③ 遠野市が昨年姉妹都市を締結した米国●●●●●市。

この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください



《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んで感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

住所が変わりました!!!

《あて先》 〒028-0592 遠野市中央通り9番1号 遠野市議会事務局 宛

《メールでも応募できます!!》 gikai@city.tono.iwate.jp

《しめくり》 平成30年5月18日(金) (当日消印有効)

～議会だより52号クイズの答え～
その① 8部42課 その② 高齢者 その③ 早稲田

議会への提言をお待ちしております!